

ディベロップメンタルケアとは、早産未熟児や疾患を持った赤ちゃんの成長発達を助けるために、赤ちゃんの反応に合わせてケアを行っていくことや、処置や過剰な光刺激や音刺激による外的ストレスをできる限り減らしながらケアしていくことなどです。しかしながら赤ちゃんの成長と共に、少しずつ外的環境に慣れていくことが必要であり、そのために運動療法を実施し、長期間の発達を評価することにより、その効果を検証しています。

1. 早産児・低出生体重児に赤ちゃん体操が必要なわけ

母体内の環境(無重力・無刺激・無ストレス)から準備が整わない状況で出生
外的環境(重力・視、聴、触覚刺激・ストレス)に対する準備不足



体幹の過敏・四肢の過敏が残ると精神運動発達が滞る

2. 発達に必要な最適な刺激の検討

良質の刺激
刺激がないこと

ディベロップ
メンタルケア

前提は子宮内環境
生活リズムが定着しにくい
親の愛情が伝わりにくい

良質の刺激
ほどよい刺激があること

赤ちゃん体操

前提は子宮外環境
生活リズムが定着する
親の愛情が伝わる

